

第15回
屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール

応募資料作成要領

◎ 屋上緑化部門

◎ 壁面・特殊緑化部門

◎ 屋上緑化部門

1. 屋上緑化部門に応募される方の作成する応募資料等は、次のとおりです。

- (1) 提出資料①応募作品・応募者（A4版1枚）・・・様式-1（Ms Excel）
- (2) 提出資料②応募作品諸元（A4版1枚）・・・様式-2（Ms Excel）
- (3) 提出資料③応募作品審査資料（A3版3枚）・・・様式-3（Ms Word）
- (4) 図面（A3版 緑化施設平面図）
- (5) 参考資料（必要に応じて）
- (6) (1)～(5)の電子データを、(1) (2)をMs Excelファイル、(3)はMs Word文書ファイル形式、(4)及び(5)はPDF形式によりCD-Rにて提出して下さい。但し、提出資料に使用した写真は、別途JPEGファイル形式のものも併せて提出して下さい。

※(1)～(6)は日本語で記載して下さい。

2. 「提出資料①応募者の連絡先（様式-1）」の記入について

- ①応募者欄及び問合せ先窓口欄に必要な事項を記入して下さい。問合せ窓口となる方には、必要に応じて、応募内容等の問合せをさせて頂く場合がありますのでご承知おきください。
- ②連名で応募する場合は、応募者（連名代表者）欄に連名を代表する応募者を記入し、続けてその他の応募者を記入して下さい。応募者欄が不足した場合は様式をコピーして利用して下さい。
- ③入選した場合は様式-1に記入した応募者が表彰の対象となります。
- ④本コンクールは造園CPDプログラムによる認定を申請中です。造園CPDプログラムへの単位の申請を希望される方は、ご氏名とCPD会員IDをご記入ください。ただし、申請者は応募者欄に名前がある方に限ります。

3. 「提出資料②応募作品諸元（様式-2）」の記入について

(1) 建築物の用途

屋上緑化が実施された建築物が該当する種別を選択し、丸印を記入して下さい

(2) 作品名称及び種別

- ①入選した場合は作品名称が受賞作品名となります。
- ②対象となる建築物の種別として新築、既存のいずれかを選択して下さい。また、対象となる緑化施設の種別として新設、増設、改修のいずれかを選択して下さい。

(3) 施設所在地・完成時期

応募作品の所在地、完成時期を記入して下さい。

(4) 作品の規模

- ①敷地面積：建築物のある土地の面積をいいます。
- ②建築面積：屋上緑化が実施された建築物の建築面積をいいます。
- ③屋上面積：建築物の屋上面積をいいます。
- ④応募作品の面積：③の屋上面積のうち、応募作品の面積をいいます。
- ⑤緑化面積：④の応募作品面積のうち緑化されている面積をいいます。

(5) 緑化施設の整備費・年間維持管理費

おおよその屋上緑化施設の平米当りの整備費、年間維持管理費を記入して下さい。

(6) 他の受賞歴

応募作品の受賞歴を記入して下さい。

(7) 他への応募

「屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」に応募する作品を、他のコンクール等にも応募している場合、又は応募を予定している場合には、そのコンクール等の名称及び主催者名を記入して下さい。

(8) 作品の所有者、設計者、施工者、管理者

応募作品の所有者、設計者、施工者、管理者を記入して下さい。

4. 応募作品審査資料（様式-3及び作成例）

応募作品審査資料は審査の基準となりますので、下記注意事項と応募要綱の「10. 審査のポイント」を参考にわかりやすく記述して下さい。

(1) 作品の概要

下記に挙げた内容を参考に作品の概要を450字程度でまとめてください。その際、応募者名が入らないようご注意ください。

- ①作品がつくられた経緯と目的
- ②作品が設置された建築物の名称や規模・用途
- ③作品の主な構成要素
- ④作品のコンセプト・特色
- ⑤技術的特徴
(対象技術例：植栽基盤・植物・資材・工法・環境配慮・デザイン・維持管理・運営等の工夫)
- ⑥目的やコンセプトの達成状況

(2) 緑化技術の概要

- ①作品面積（建築物の屋上面積の内、応募作品の面積 ○㎡）
- ②設計上の荷重条件と実際の荷重（実際の荷重は平均値 ○kg/㎡）
- ③屋上緑化が行われている階数（○階屋上等）
- ④土壌厚（最低○○～最高○○mm あるいは平均値）
- ⑤土壌の種類と名称（例：人工軽量土・自然土／パーライト・黒土 等）
- ⑥土壌の比重（湿潤時の比重とする）
- ⑦植栽数量（高木○本 中木○本 低木○本 地被㎡）
- ⑧灌水方法（例：自動灌水システム、無灌水 等）

(3) 特徴的な緑化技術

- ①作品に用いられている特徴的な緑化技術2～3点を、図表を含めて1,500字程度にまとめてください。
- ②特徴的な緑化技術は下記事例を参考に選択して下さい。
 - ・植栽基盤（防水・防根・土壌等）の工夫や特色
 - ・植物選定の工夫や特色
 - ・資材・工法の工夫や特色
 - ・美観・デザイン・都市景観形成上の工夫や特色
 - ・自然環境や利用者への配慮
 - ・維持管理技術の工夫や特色
 - ・運営上の工夫や特色

(4) 写真

- ①写真は6枚とし、様式-3の3ページの書式に貼り付けて提出して下さい。
- ②緑化施設全体及び、緑化の現況が分かるもの、樹木や地被植物で緑化された状況及び緑化の特色、緑化の技術や工夫などが分かるものを撮影し、その説明及び撮影年月日等を記入して下さい。なお、写真の撮影日は応募日から直近1年以内のものとしませんが、施工状況の写真はこの限りではありません。
- ③使用した写真は全て様式に貼り付けたものの他にJEPGファイル形式のものも提出して下さい。

5. 図面

(1) 図面（審査の公正を期するため添付図面に応募者名が入らないようご注意ください。）

●緑化施設の平面図（着色図。A3版1枚）

緑化施設の全体が分かる平面図。（対象となる屋上緑化の区域を一点破線などで明示下さい。また、方位、縮尺または棒尺を記入して下さい。）

6. 参考資料

必要に応じて、施設・材料・工法に係わる技術、性能、効果等を具体的に示したデータや、パンフレット、応募用紙②以外の写真（撮影年月を明示すること）、掲載記事等を添付してください。

◎ 壁面・特殊緑化部門

1. 壁面・特殊緑化部門に応募される方の作成する応募用紙等は、次のとおりです。

- (1) 提出資料①応募作品・応募者（A4版1枚）・・・・・・・・・・様式-1（Ms Excel）
- (2) 提出資料②応募作品諸元（A4版1枚）・・・・・・・・・・様式-2（Ms Excel）
- (3) 提出資料③応募作品審査資料（A3版3枚）・・・・・・・・・・様式-3（Ms Word）
- (4) 図 面（A3版 緑化施設平面図）
- (5) 参考資料（必要に応じて）
- (6) (1)～(5)の電子データを、(1) (2)をMs Excelファイル、(3)はMs Word文書ファイル形式、(4)及び(5)はPDF形式によりCD-Rにて提出して下さい。但し、提出資料に使用した写真は、別途JEPGファイル形式のものも併せて提出して下さい。

※(1)～(6)は日本語で記載して下さい。

2. 「提出資料①応募者の連絡先（様式-1）」の記入について

- ①応募者欄及び問合せ先窓口欄に必要な事項を記入して下さい。問合せ窓口となる方には、必要に応じて、応募内容等の問合せをさせて頂く場合がありますのでご承知おきください。
- ②連名で応募する場合は、応募者（連名代表者）欄に連名を代表する応募者を記入し、続けてその他の応募者を記入して下さい。応募者欄が不足した場合は様式をコピーして利用して下さい。
- ③入選した場合は様式-1に記入した応募者が表彰の対象になります。
- ④本コンクールは造園CPDプログラムによる認定を申請中です。造園CPDプログラムへの単位の申請を希望される方は、ご氏名とCPD会員IDをご記入ください。ただし、申請者は応募者欄に名前がある方に限ります。

3. 「提出資料②応募作品諸元（様式-2）」の記入について

(1) 壁面・特殊緑化施設の用途

応募作品が該当する種別を選択し、丸印を記入して下さい

(2) 作品名称及び種別

- ①入選した場合は作品名称が受賞作品名となります。
- ②対象となる建築物等の種別として新築、既存のいずれかを選択して下さい。また、対象となる緑化施設の種別として新設、増設、改修のいずれかを選択して下さい。

(3) 施設所在地・完成時期

応募作品の所在地、完成時期を記入して下さい。

(4) 作品の規模

- ①敷 地 面 積：建築物等のある土地の面積をいいます。（*土木構造物等面積の算出が困難な場合は空欄とします。）
- ②応 募 作 品 の 面 積：壁面・特殊緑化空間の内、応募作品の面積をいいます。
- ③緑 化 面 積：②の応募作品面積のうち緑化されている面積

(5) 緑化施設の整備費・年間維持管理費

おおよその壁面・特殊緑化施設の平米当りの整備費、年間維持管理費を記入して下さい。

(6) 他の受賞歴

応募作品の受賞歴を記入して下さい。

(7) 他への応募

「屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」に応募する作品を、他のコンクール等にも応募している場合、又は応募を予定している場合には、そのコンクール等の名称及び主催者名を記入して下さい。

(8) 作品の所有者、設計者、施工者、管理者

応募作品の所有者、設計者、施工者、管理者を記入して下さい。

4. 応募作品審査資料（様式-3及び作成例）

応募作品審査資料は審査の基準となりますので、下記注意事項と応募要項の「10. 審査のポイント」を参考にわかりやすく記述してください

(1) 作品の概要

下記に挙げた内容を参考に作品の概要を450字程度でまとめてください。その際、応募者名が入らないようご注意ください。

- ①作品がつくられた経緯と目的
- ②作品が設置された建築物等の名称や規模・用途
- ③作品の主な構成要素
- ④作品のコンセプト・特色
- ⑤技術的特徴
(対象技術例：植栽基盤・植物・資材・工法・環境配慮・デザイン・維持管理・運営等の工夫)
- ⑥目的やコンセプトの達成状況

(2) 緑化技術の概要

- ①作品面積（応募作品の面積 ○㎡）
- ②設計上の荷重条件と実際の荷重（実際の荷重は平均値 ○kg/㎡）
 - ・ 壁体に懸架している壁面緑化の場合は、壁体懸架許容荷重（不明な場合は空欄）と実際の平均荷重
 - ・ 人工地盤やベランダ等の緑化の場合は許容荷重と実際の平均荷重
- ③土壌厚（最低○○～最高○○mm あるいは平均値）
- ④土壌の種類と名称（例：人工軽量土・自然土／パーライト・黒土 等）
- ⑤土壌の比重（湿潤時の比重とする）
- ⑥植栽数量（高木○本 中木○本 低木○本 地被㎡）
- ⑦灌水方法（例：自動灌水システム、無灌水 等）

(3) 特徴的な緑化技術

- ①作品に用いられている特徴的な緑化技術2～3点を、図表を含めて1,500字程度にまとめてください。
- ②特徴的な緑化技術は下記事例を参考に選択してください。
 - ・ 植栽基盤（防水・防根・土壌等）の工夫や特色
 - ・ 植物選定の工夫や特色
 - ・ 資材・工法の工夫や特色
 - ・ 美観・デザイン・都市景観形成上の工夫や特色
 - ・ 自然環境や利用者への配慮
 - ・ 維持管理技術の工夫や特色
 - ・ 運営上の工夫や特色

(4) 写真

- ①写真は6枚とし、様式-3、3ページの書式に貼り付けて提出して下さい。
- ②緑化施設全体及び現況が分かるもの、樹木や地被植物で緑化された状況及び緑化の特色、緑化

の技術や工夫などが分かるものを撮影し、その説明及び撮影年月日等を記入して下さい。なお、写真の撮影日は応募日から直近1年以内のものとしませんが、施工状況の写真はこの限りではありません。

③使用した写真は全て様式に貼り付けたものの他にJEPGファイル形式のものも提出してください。

5. 図面

(1) 図面（審査の公正を期するため添付図面に応募者名が入らないようご注意ください。）

●緑化施設の平面図もしくは立面図（着色図。A3版1枚）

緑化施設の全体が分かる平面図または立面図。（対象となる緑化の区域を一点破線などで明示下さい。また、縮尺または棒尺を記入して下さい。）

6. 参考資料

必要に応じて、施設・材料・工法に係わる技術、性能、効果等を具体的に示したデータや、パンフレット、応募用紙②以外の写真（撮影年月を明示すること）、掲載記事等を添付してください。